

続ける、命と防災の日

飯野小学校には、毎月14日か16日に「命と防災の日」と題して、防災に関することを学ぶ時間があります。2018年1月から続けていて、時には学校行事と絡めるなどして無理ない範囲で取り組んでいます。校長の藤森先生は「命と防災の日を毎月続けているのは、地震の記憶を風化させないため。子どもたちには自分で考えて動ける人になってほしい」と願いを語りました。

私は節目のタイミングには、自分自身を振り返り、何が変化したのかを(なるべく)考えるようにしています。この5年で何ができて何ができなかったのか、どんなふうに変え方が変わったのか、何を続けていて、これからどうしていくのか。改めて、足下から未来を考えるきっかけにしたいと思います。



地域おこし協力隊
いのした ゆりか
井下 友梨花さん

結婚生活に必要なものは？

令和になってから、7組の成婚者が町結婚対策協議会から誕生しました。婚活イベントで知り合った人、お見合いで知り合った人など…、世代も出会ったきっかけも違う7組です。この7組の成婚者はこれから、人生のキャンパスにどのような未来を描くのでしょうか。

私たち結婚対策協議会では、出会いのきっかけを作ることはできますが、その後の結婚生活は2人の努力にかかっています。一緒に生活を始めると、相手のさまざまな部分が見えてきます。「こんなはずじゃなかった」と思っている人も、もしかしたらいるかもしれません。

当協議会で成婚した7組には、出会った時の新鮮な気持ちを一生忘れず、思いやりのある関係を築いてほしいと願っています。



わが家の天使

申し込みは企画財政課広報係 ☎ 286-3223 まで

かわた みお ちゃん(左)
河田 実桜

はると くん(右)
陽翔

(辻 団 地)

一緒に仲良く遊ぼうね!!
2人とも健やかに育ちますように。

こうせい 晃誠さん ママ わんいほう 王怡方さん



まつもと あんな ちゃん
松本 杏奈

(広崎 4 町内)

ひいじい、ひいばあ、
ばあば、これからもよろしくね♪

たくや 拓也さん ママ あやか 彩華さん



ご意見・ご感想

毎月の「広報まじき」、楽しみにしています。見て、読んで、益城町のことを思っています。先月号のこのコーナーに、町外から益城町に引越された人のコメントが載っていました。「暮らしやすい」、「住みやすい」と喜んでおられることがとてもうれしいです。 天草市 鷹野光代

母が、4月で80歳(傘寿)になります。70歳の時は、広報紙に載せていただきました。この10年間の間に、地震、父の死、コロナ禍といういろいろなことがありました。母は少し体が弱くなっていますが、長生きしてほしいです。これからもよろしくお祈りします、お母さん!!

P.N ナルママ

花粉の季節がやってきましたね。朝から目はかゆいし、くしゃみは出るしつらい…。薬を飲んでも一時的。どなたか、「この方法で治ったよ」という人いませんか? P.N おおやん